

第65期 報告書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで



■株主の皆様へ



株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、第65期報告書をお届けし、当期の業績および当社グループにおける取り組みにつきましてご報告申し上げます。

代表取締役社長 早川 信正

基本方針

常に革新し
挑戦を続け
社会に貢献する

■事業の経過および成果のご説明

当連結会計年度における世界経済は、米国における緩やかな景気回復が持続し、欧州地域では景気の持ち直しの動きが見られ、中国などアジア新興諸国においては成長スピードが鈍化したものの引き続き成長を維持するなど、総じて堅調なものとなりました。

このような状況の中、主力製品である大判インクジェットプリンタでは、市場環境の改善に加えて、継続的な製品開発やコスト削減、国内外の拠点における販売活動の強化を推進したことにより、欧米地域を中心に販売が好調に推移しました。

特に米国においては、アメリカ最大の展示会The SGIA Showにおいて、当社大判インクジェットプリンタ『VJ-1638』が2年連続で“PRODUCT OF THE YEAR”を受賞するなど、当社製品は市場において高い評価を得ております。

また、“新たな産業革命”と注目を集めている3Dプリンタでは、米国3D Systems社製3Dプリンタのパーソナルタイプからプロフェッショナルタイプまでの多様な製品群を取り揃え、ハードからサービス・サポートまで一括して対応できる企業としてワンストップ体制を整えるとともに、企業向け「試作サンプル」や「完成予想モデル」などの出力サービスの提供を9月より開始いたしました。加えて、期後半には、当社グループの製造ノウハウを活かしたパーソナルタイプの3Dプリンタ『Value 3D Magix MF-1000』を開発し、1月より製造・販売を開始いたしました。3D Systems社製の3Dプリンタに自社製品を加えることで、幅広いユーザーニーズに応え、更なる拡販に注力いたします。

経営成績では、継続的な販売活動の強化、コスト削減などの施策に加え、米国の緩やかな景気回復傾向、為替環境の円安転換など当社グループを取巻く経営環境の改善もあり、増収増益となりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高231億15百万円（前年同期比28.5%増）となり、営業利益は16億30百万円（前年同期に比べ14億90百万円の増加）となりました。経常損益では為替の円安を受けて外貨建資産の評価等で為替差益4億17百万円を計上したことなどにより、経常利益20億14百万円（前年同期比181.6%増）となりました。また、繰延税金資産の計上に伴い法人税等調整額を△11億65百万円計上したことにより当期純利益23億99百万円（前年同期比816.5%増）となりました。

なお、当期末の配当金は、株主の皆様の日頃のご支援にお応えすべく、前期に比べ2円増配し、1株当たり5円とさせていただきます。

皆様には、今後とも引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

連結決算ハイライト

○連結売上高 第65期 **23,115** 百万円

第62期 21,920 百万円 第63期 20,441 百万円 第64期 17,982 百万円

○連結営業利益 第65期 **1,630** 百万円

第62期 1,202 百万円 第63期 653 百万円 第64期 140 百万円

○連結経常利益 第65期 **2,014** 百万円

第62期 962 百万円 第63期 1,306 百万円 第64期 715 百万円

○連結当期純損益 第65期 **2,399** 百万円

第62期 800 百万円 第63期 △425 百万円 第64期 261 百万円

○連結総資産額 第65期 **32,953** 百万円

第62期 28,462 百万円 第63期 27,028 百万円 第64期 27,363 百万円

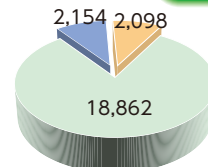
○連結純資産額 第65期 **21,466** 百万円

第62期 19,459 百万円 第63期 18,601 百万円 第64期 19,170 百万円

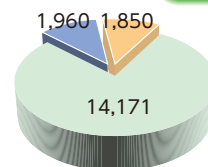
当期事業別セグメント 売上高 (百万円)

情報画像関連機器事業 情報サービス事業
不動産賃貸事業ならびにその他の事業

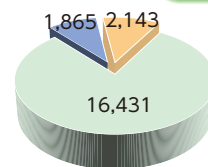
・第65期 **23,115** 百万円



・第64期 **17,982** 百万円



・第63期 **20,441** 百万円



次期の 業績予想

連結業績予想	単位：百万円			
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
連結業績予想	25,000	1,000	1,000	2,500

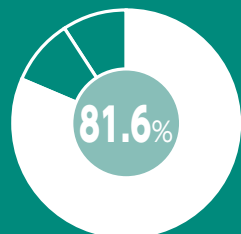
(平成26年5月15日公表値)

欧州地域の財政問題、新興諸国の経済成長率の鈍化など、今後の経済動向における懸念材料が存在しているものの、米国経済の回復に加えて欧州地域の経済の持ち直しなど先進諸国の経済は改善されてきております。

このような環境の中、当社グループにおいては、主力事業である情報画像関連機器事業において大判プリンタの新製品を積極的に開発して市場投入するとともに、3Dプリンタによる新たなサービス提供や、3D Systems社製並びに自社ブランドの3Dプリンタ製品のラインアップを充実させ、売上高の拡大を図ります。

事業セグメントの概況

情報画像関連 機器事業



売上高
18,862百万円

アジア地域においては、中国等新興諸国への販売と国内の3Dプリンタ販売が好調に推移し、売上高は88億76百万円（前年同期比28.9%増）、営業利益は9億94百万円（前年同期比269.5%増）となりました。

北アメリカ地域においては、積極的な販売活動の展開に加え、アメリカ経済の回復、為替の円安効果により、売上高は33億33百万円（前年同期比45.4%増）となり、営業利益は1億75百万円（前年同期比426.8%増）となりました。

ヨーロッパ地域においては、トルコ・東欧諸国への販売が好調なことから、為替の円安効果により、売上高は66億52百万円（前年同期比33.3%増）、営業利益は4億23百万円（前年同期は2億31百万円の損失）となりました。

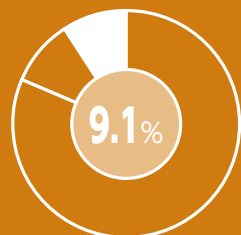
情報サービス 事業



売上高
2,154百万円

情報サービス事業においては、継続的な販売力強化に努めたことに加え、Windows XPサポート終了に伴う買換え需要や消費税増税前の駆け込み需要等により、CAD事業・システムソリューションサービス事業ともに増収となり、売上高は21億54百万円（前年同期比9.9%増）となり、営業利益は2億23百万円（前年同期比50.0%増）となりました。

不動産賃貸事業 ならびに その他の事業



売上高
2,098百万円

不動産賃貸事業においては、稼働率の向上から、売上高は3億56百万円（前年同期比10.3%増）となり、営業利益は2億37百万円（前年同期比4.3%増）となりました。

その他の事業においては、インクジェット印刷技術を導光板に応用したLED照明等の積極的な販売活動により、売上高は17億42百万円（前年同期比14.1%増）となったものの、販売費等の増加、スポーツサポート用品の棚卸資産の評価損、廃棄損計上により営業損失1億1百万円（前年同期は0百万円の利益）となりました。

アパレル業界向け型紙カッティングプロッタ 『VC-A1000』を新発売

アパレルパターンメイキング用の型紙カッティングプロッタ『VC-A1000』は、インクかすれ自動検出機能を搭載し、市販のボールペンにも対応。各種操作性も向上しており、コストパフォーマンス抜群の新製品です。

主な特長は以下の通りです。

- ◆インクエンド自動検出機能
- ◆ペン(ペン、カッティング)自動切り替え機能
- ◆3つの加圧ローラーと3段階加圧
- ◆オートカットオフ機能(シートオフユニット)
- ◆最大カット圧600g
- ◆最大カッティング幅1,016mm
- ◆ロールメディアを前面装着可能
- ◆3種類のインターフェースを標準装備
- ◆直径φ12mmまでの市販のボールペンがそのまま使用可能



アパレルカッティングプロッタ『VC-A1000』

着せ替え3Dフィギュアプリントサービスを開始

着せ替え3Dフィギュアプリントサービス『フィギュアワールド』は、自分の顔全体の情報を高速スキャナーで約10秒ほどで読み取り、脇に置いたPCに転送されたその自分の顔の3Dデータに、自分で衣装や髪型、体のサイズを選んで、3D立体着せ替え人形をオーダーする新感覚のサービスです。

オーダーが完了されたデータは出力用データに加工された後、MUTOH出力センターにある大型3Dプリンタに送られ、フィギュアが製作されてお客様の元に郵送されるシステムです。

このシステムの販売権を取得された取扱店様には、高速スキャナーとPCセットを貸出しいたします。



『フィギュアワールド』
モデリング画面例およびフィギュア例

キャリータイプの平行定規 ライナーボード 『Liner Board UT-06』を新発売

一級・二級建築士受験用に多機能で薄型、軽量、コンパクトな平行定規として、A2サイズでキャリータイプの『Liner Board(ライナーボード)UT-06』を新発売いたしました。日常の練習も含め、大事な受験を強力にサポートします。

主な特長は以下の通りです。

- ◆持ち運びがラクな軽量“2.5kg”
- ◆滑り止めスポンジと脚ゴムで快適作図
- ◆疲れにくく、汚れを防止するスケールグリップ
- ◆図面汚れを防ぐスケールフローティング機構
- ◆スケール位置を自在に固定できるブレーキ機構
- ◆製図板の傾斜角は、1°、5°、10°の3段階切換え



『Liner Board UT-06』と付属の
オリジナル・キャリングバッグ

UVインクジェットプリンタの販売を開始 デスクトップ機『VJ-426UF』と大型機『VJ-1626UH』を同時発売

紫外線を照射することで硬化し定着するUVインクを採用したUVインクジェットプリンタの新製品2機種、デスクトップ機『VJ-426UF』（税別238万円）と大型機『VJ-1626UH』（税別448万円）の販売を2014年6月より開始いたしました。



UVインクジェットプリンタ
『VJ-426UF』

『VJ-426UF』は、A3ノビサイズに対応したフラットベッドタイプで置く場所を選ばないコンパクトなサイズとなっております。様々な素材に印刷できるUVインクの特徴を活かし、ギフト・ノベルティ業界や工業印刷用途などでニーズの高い、少量多品種のオンデマンド印刷に最適なプリンタです。

主な特長は以下の通りです。

- ◆ A3ノビサイズに対応したコンパクトなフラットベッドモデル
- ◆ LED-UVランプを採用し、省電力、高寿命を実現
- ◆ 4色（C/M/Y/K）と6色（C/M/Y/K+白、バーニッシュ）の2種類のインク組み合わせを用意
- ◆ 高精細な印刷を実現する1,440×1,440dpiの高品質モードをサポート
- ◆ Windows用プリンタドライバを標準添付、ワード、エクセル、パワーポイントなどのオフィスソフトから簡単印刷が可能
- ◆ 多彩な表現が可能なレイヤー印刷を、上記ドライバを使用することで簡単に実現できるソフトウェアを標準添付

『VJ-1626UH』は、64インチ幅対応の大判タイプで、アルミ複合板、アクリル板、段ボールなどのボードメディアに加え、塩ビや透明フィルムなどのロールメディアへ直接印刷するのに適した、コストパフォーマンスに大変優れたプリンタです。

主な特長は以下の通りです。

- ◆ ロールメディアに加え、厚さ15mm、重さ15kgまでのボードメディアに対応した64インチ（1,625mm）幅のハイブリッドモデル
- ◆ LED-UVランプを採用し、省電力、高寿命を実現
- ◆ 4色（C/M/Y/K）と6色（C/M/Y/K+白、バーニッシュ）の2種類のインク組み合わせを用意
- ◆ メディア搬送ローラーにゴム素材を採用することでボードメディアの搬送能力と耐久性が向上
- ◆ 測色器『SPECTROVUE VM-10』（オプション）に対応し、手軽に効率的なカラーマネジメントが可能



UVインクジェットプリンタ
『VJ-1626UH』

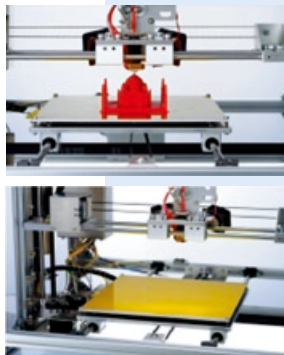
国産パーソナル3Dプリンタ 『MF-1000』に続いて、2個ヘッド搭載の『MF-2000』も登場

MUTOH製パーソナル3Dプリンタ『MF-1000』（税別20万円）を2014年1月より発売し好評を得ておりますが、第二弾となる2個ヘッド搭載の『MF-2000』（税別45万円）の販売を5月より開始いたしました。

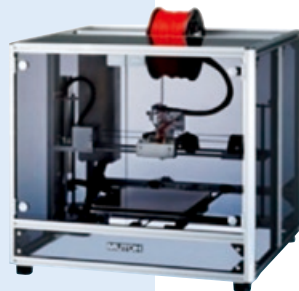
最小積層 0.05mm (50 μ m)	高精度造形を 実現する 高剛性ボディ	高解像度の 高い再現力	ヒーター付き 成形テーブル 装備	ダブル 冷却ファン 搭載	Z軸両持ち テーブル
ABS&PLA 多彩なカラー フィラメント	フィラメント径 1.75 & 3mm	オープンリール 方式	安心の 日本語対応 ソフト	豊富な パラメータ 設定可能	万全の サポート サービス

『MF-1000』

造形エリア
200mm×200mm×170mm
エントリーモデル

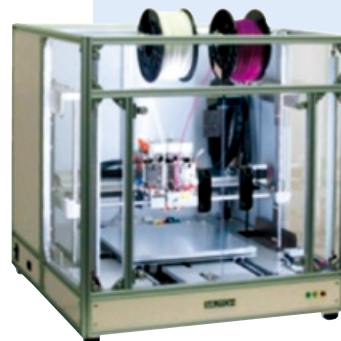


『MF-1000』



『MF-2000』

デュアルヘッド搭載。
造形エリア
300mm×300mm×300mm
パーソナル3Dプリンタ
最大エリアを実現！



『MF-2000』



Value
3D MagiX

連結財務諸表

■ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	当期	前期
		平成26年3月31日現在	平成25年3月31日現在
資産の部			
流動資産		20,350	16,184
現金及び預金		9,730	7,407
受取手形及び売掛金		4,832	3,794
たな卸資産		4,225	3,902
その他		1,562	1,079
固定資産		12,603	11,178
有形固定資産		8,499	8,456
無形固定資産		173	187
投資その他の資産		3,930	2,534
投資有価証券		1,997	1,957
その他		1,933	577
資産合計		32,953	27,363

(単位：百万円)

科目	期別	当期	前期
		平成26年3月31日現在	平成25年3月31日現在
負債の部			
流動負債		5,949	4,322
支払手形及び買掛金		3,512	2,362
その他		2,436	1,959
固定負債		5,557	3,870
退職給付引当金		—	3,475
退職給付に係る負債		5,049	—
その他		507	394
負債合計		11,506	8,192
純資産の部			
株主資本		22,731	20,480
資本金		10,199	10,199
資本剰余金		4,181	4,181
利益剰余金		10,684	8,422
自己株式		△ 2,334	△ 2,323
その他の包括利益累計額		△ 2,011	△ 1,992
少数株主持分		727	682
純資産合計		21,446	19,170
負債・純資産合計		32,953	27,363

■ 連結株主資本等変動計算書

当期 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
平成25年4月1日残高	10,199	4,181	8,422	△ 2,323	20,480	△ 1,992	682	19,170
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当			△ 137		△ 137			△ 137
当期純利益			2,399		2,399			2,399
自己株式の取得				△ 11	△ 11			△ 11
自己株式の処分		0		0	0			0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額 (純額)						△ 19	44	25
連結会計年度中の変動額合計	—	0	2,262	△ 11	2,251	△ 19	44	2,276
平成26年3月31日残高	10,199	4,181	10,684	△ 2,334	22,731	△ 2,011	727	21,446

■ 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	当期	前期
		自平成25年4月1日 至平成26年3月31日	自平成24年4月1日 至平成25年3月31日
売上高		23,115	17,982
営業利益		1,630	140
経常利益		2,014	715
税金等調整前当期純利益		2,100	773
当期純利益		2,399	261

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

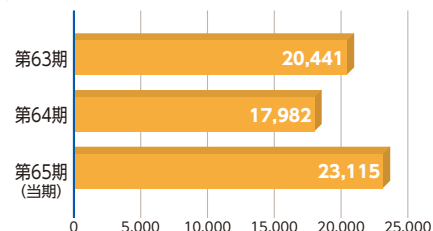
(単位：百万円)

科目	期別	当期	前期
		自平成25年4月1日 至平成26年3月31日	自平成24年4月1日 至平成25年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー		2,034	1,020
投資活動によるキャッシュ・フロー		204	△ 322
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	155	△ 192
現金及び現金同等物の増減額		2,563	1,021
現金及び現金同等物の期首残高		7,166	6,144
現金及び現金同等物の期末残高		9,730	7,166

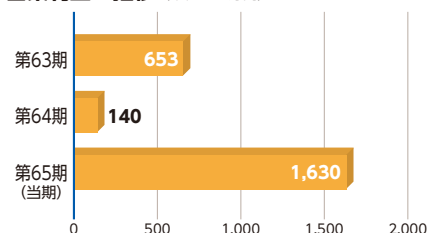
■ 事業セグメントにおける連結会社

事業区分	会社名
情報画像関連機器事業	武藤工業(株)・ムトーベルギー社・ムトーノースヨーロッパ社・ムトードイツ社・ムトーアメリカ社・武藤工業香港有限公司・ムトーシンガポール社・ムトーオーストラリア社・(株)ムトーエンジニアリング
情報サービス事業	ムトーアイテックス(株) (株)ムトーエンジニアリング
不動産賃貸事業	MUTOHホールディングス(株)・(株)ムトーエンジニアリング・(株)ムトーエンタープライズ
その他の事業	(株)ムトーエンジニアリング (株)ムトーエンタープライズ

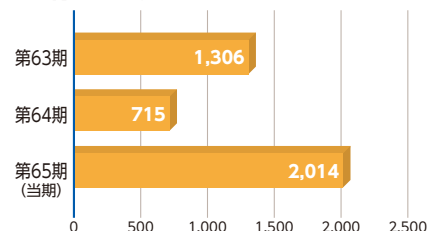
売上高の推移 (単位：百万円)



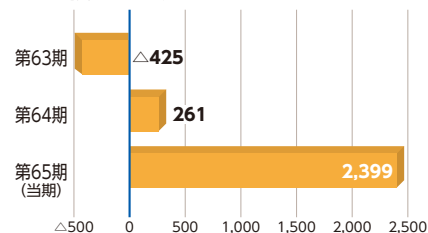
営業利益の推移 (単位：百万円)



経常利益の推移 (単位：百万円)



当期純損益の推移 (単位：百万円)



会社の概要 (平成26年6月26日現在)

商号 MUTOHホールディングス株式会社
(英文社名 MUTOH HOLDINGS CO., LTD.)
設立 1952年(昭和27年)3月5日
(創業:1942年(昭和17年)12月)
資本金 101億99百万円

本社事務所 東京都世田谷区池尻三丁目1番3号
TEL:03-6758-7100(代)
主な事業内容 グループ会社の経営管理および資産管理
ホームページ <http://www.mutoh-hd.co.jp>

MUTOHグループ会社



(注) 平成26年6月に、株式会社ムトーフィギュアワールドを設立しております。

役員 (平成26年6月26日現在)

取締役会長	高山 允 伯	取締役	竹田 晶 信	常勤監査役	立 沢 肇
代表取締役社長	早川 信 正	取締役	坂本 俊 弘	監査役	石田 稔 夫
常務取締役	阿部 要 一	取締役	高山 芳 之	監査役	國 峯 信 成
常務取締役	青木 久 佳	取締役	馬場 芳 彦		

株式の状況 (平成26年3月31日現在)

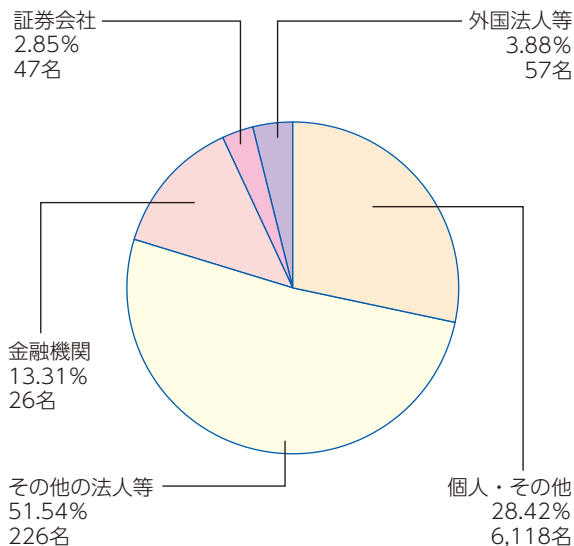
■ 発行可能株式総数	170,000,000株
■ 発行済株式総数	54,818,180株
■ 1単元の株式数	1,000株
■ 株主数	6,474名

■ 大株主の状況

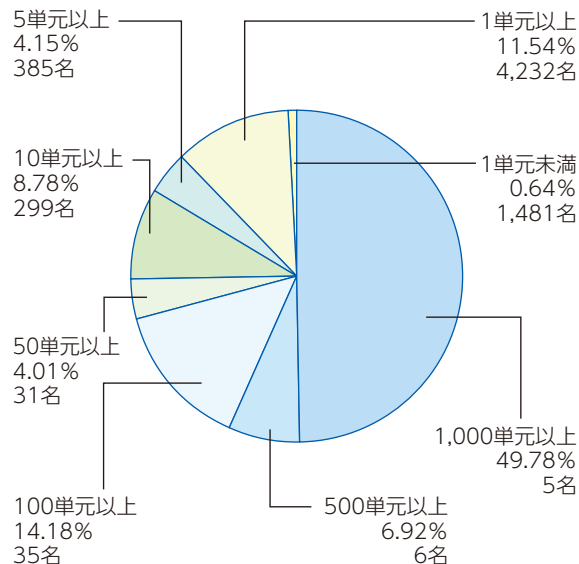
株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
TCSホールディングス株式会社	13,220,000	28.80
株式会社みずほ銀行	2,121,399	4.62
武藤栄次	1,580,586	3.44
三井住友信託銀行株式会社	1,457,000	3.17
ユニシステム株式会社	923,000	2.01
エヌ・ティ・ティ・システム開発株式会社	712,000	1.55
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	653,000	1.42
堀啓一	591,000	1.29
日本証券金融株式会社	572,000	1.25
ハイテクシステム株式会社	541,000	1.18

(注) 1. 当社は自己株式8,911,813株を保有しておりますが、上記「大株主」からは除いております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

◆所有者別分布状況



◆所有株式数別分布状況



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

期末配当金
受領株主確定日 毎年3月31日

中間配当金
受領株主確定日 毎年9月30日

公告方法 電子公告により当社ホームページに掲載
<http://www.mutoh-hd.co.jp>

※やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合には、「日本経済新聞」に公告いたします。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の全国各支店で行っております。

ご注意

1. 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

2. 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

3. 「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。

確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。

確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。

この冊子は、環境にやさしい「FSC認証紙」「植物油インキ」を使用し、印刷工程で有機溶剤等を使わない「水なし印刷」を採用して印刷し、針金を使わずに製本しています。



PROJECT-
With the Earth

この冊子の印刷・製本に係るCO₂は
PROJECT- With the Earth を
通じてオフセット(相殺)しています。



ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC® C013080



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。